

第13回 鈴鹿市議会 議会報告会 実施結果

- 1 日 時 令和6年2月4日（日） 13:30～15:30
- 2 場 所 鈴鹿市役所 本館12階 1203大会議室
- 3 参加人数 41人（うちワークショップ（意見交換会）参加者25人）
- 4 出席議員 20人

議 長 山中 智博
副 議 長 船間 涼子

作業班班長 藤浪 清司
作業班副班長 松葉谷光由

ワークショップ

【1班】 中西 大輔 ・ 船間 涼子 ・ 加藤 公友

【2班】 大杉 吉包 ・ 池上 茂樹 ・ 田中 通

【3班】 山口 善之 ・ 市川 昇 ・ 高橋さつき

【4班】 河尻 浩一 ・ 矢田真佐美 ・ 松葉谷光由

【5班】 市川 哲夫 ・ 田中 淳一 ・ 藤井 栄治

【6班】 石田 秀三 ・ 藪田 啓介 ・ 曾我 正彦

- 5 内 容
- ・市議会についての説明
 - ・市の子育て支援についての説明
 - ・子育てをテーマとしたワークショップ（意見交換会）
 - ・議場見学（議会報告会終了後に希望者のみで実施）

6 ワークショップ（意見交換会）での主な意見

【1班】

○保育園について

- ・入園できる園がぎりぎりまで分からなくて不安。
- ・育休後の入園について、年齢が大きいと幼稚園を行ってくださいと言われる場合もあり、窓口でいろいろな選択肢を提示してほしい。
- ・聞き取りを詳しく行って、その家庭の希望する子育てができるような園に入れるようにしてほしい。

○きら鈴について

- ・とても使いやすいが、公園について、駐車場やおむつ替えコーナーの有無が分かるようにしてほしい。

○公園について

- ・公園に紙パックの自販機があれば、行きやすい。

○夜間の救急について

- ・夜でも安心して子育てができるようにしてほしい。

○街灯について

- ・自治会に委託しているが、この場所が暗いのではないかという意見などを募集できるといいなと思う。

○全体を通して

- ・議会や市民との、双方向で意見交換できる場所をもっと増やしてほしい。

【2班】

○小学校の給食について

- ・意見ができるような試食会を開催してほしい

○保育園について

- ・保育園で行われていることについて、意見を言えるような窓口を分かり易くしてほしい。

○保育士の充実について

- ・補助金や定数について、市独自として、子どもに対して保育士が何人という定数を充実させてほしい。
- ・療育手帳を持っている子どもやグレーゾーンの子どもの入園を断る園もあるが、一方で受け入れを行う園もあった。運営上経営が厳しいが受け入れを行う園もあり、不平等がないように支援を行ってほしい。

○小学校の不登校の支援について

- ・グループホームなどの私立の不登校支援について、補助を充実させてほしい

○義務教育学校について

- ・現状の学区制は便利だが、トラブルがあった場合に逃げ場がないことから、いろいろな選択ができるように、環境を充実させてほしい。

【3班】

○不登校の問題について

- ・ストレスチェックの実施。一時預かり保育の充実、子どもたちの心の支援の充実。

○多胎児支援について

- ・保育入園時に、多胎児の加算がほしい。
- ・国からの補助金があるのなら、ぜひお願いしたい。

○子育て一般について

- ・四日市市を参考にしてほしい。コーディネーターがいて、1つの窓口で他部署のことなどいろいろな相談ができる。また、一時保育が充実している。

【4班】

○小児医療の救急について

- ・赤ちゃん訪問で、早めにかかりつけ医にかかるようにと言われるが、かかりつけ医に行けないための救急ではないか。

○保育園について

- ・夜間を12時ぐらいまで預かってほしい。正社員として働きやすくなるのではないか。

○学童について

- ・一定の基準を設けて、学童によるばらつきが出ないようにしてほしい。学校区には、学童は1つか2つしかなく、いい学童があっても遠いに行くことができない。民間施設への補助や支援があれば、もう少し幅広い選択肢が持てるのではないか。

○その他の意見

- ・りんりんはなぜあんな遠くにつくったのか。
- ・小学校の統廃合の意見交換会に参加したが、意見交換であって議論する場が設けられていないので、議論する場があるとうれしい。

【5班】

○産後ケアについて

- ・産後ケアを産後すぐに使いたいのが、連絡が遅く、使いたいときに使えない。鈴鹿市以外の場所で産んだ場合、産後ケアの利用ができないため、どこで産んでも産後ケアを利用できるようにしてほしい。

○一時保育について

- ・登録したくてもできなかつたり、公立園は、3園の中の1園しか登録できない。予約したい前月の15日までに予約しないといけないので、なかなか日程を組むのが難しい。公立園をまず3園とも登録できるようにしてほしい。

○その他の意見

- ・四日市市のシルバー支援センターピッコロのような自由な時間に預けやすい施設をつくってほしい。
- ・鈴鹿市は待機児童ゼロのところは評価し、ありがたい。

【6班】

○ファミリーサポートの制度について

- ・高齢化が否めなく、地域での対応などバックアップが必要で、より一層充実した制度改革をしてほしい。

○子ども医療について

- ・子ども医療の医療費の部分はとても進んでいるが、夜間に市内に搬送病院がないのが不安。
- ・夜間と休日の小児の対応は12人の医師が必要であるが、働きかけは市長をはじめとして行ってもらっているので、今後も取り組んでもらいたい。

○学童期の子どもについて

- ・小学生の子どもたちがもっと鈴鹿市を好きになる教育ができればいい。
- ・雨が降っていても遊べる施設をつくってほしい。
- ・中学校区で、児童館のようなものが1つずつあったらうれしい。

7 アンケート集計結果

【回答者26人 / 参加者41人】

①居住地の小中学校区

・加佐登	1
・牧 田	3
・石薬師	1
・旭が丘	1
・白 子	1
・愛 宕	1
・稲 生	2
・飯 野	1
・河 曲	2
・一ノ宮	1
・長 太	1
・箕 田	1
・玉 垣	6
・井田川	2
・ 椿	1
・郡 山	1

②子・孫の年齢（複数回答）

・ 1歳未満	4
・ 1歳～3歳	10
・ 4歳～6歳	13
・ 7歳～9歳	4
・ 10歳～12歳	7
・ 13歳以上	7
・ 未回答	1

③「子ども基本法」を知っていますか。

・ 知っている	12	(46.2%)
・ 聞いたことがある	8	(30.8%)
・ 本日知った	4	(15.4%)
・ 知らない	1	(3.8%)
・ 未回答	1	(3.8%)

④鈴鹿市が「子ども条例」の制定を進めていることを知っていますか。

・ 知っている	10	(38.5%)
・ 聞いたことがある	7	(26.9%)
・ 本日知った	9	(34.6%)
・ 知らない	0	(0.0%)

⑤参加した感想

・ 大変満足している	9	(34.6%)
・ まあまあ満足している	15	(57.7%)
・ どちらともいえない	2	(7.7%)
・ 少し不満がある	0	(0.0%)
・ 不満である	0	(0.0%)

○理由

【大変満足している】

- ・ 市議の仕組みについての説明があり、良く分かりました。フリートークも色々なお話を共有できて、自分の不安も聞いて頂き、少し心が軽くなりました。また参加したいです。ありがとうございました。
- ・ 年齢に関係なく、お互いの経験談、体験からの情報交換、共有ができて良かったです。（今は「孫守り」をしている立場から、「子育て」とは少し違うので。）
- ・ 情報提供→情報共有が実現できた初めての会。これまで一方通行の報告会の印象で、参加してこなかったが、意見の言える場だとチラシを見て思い初めて参加した。

- ・もう少し自分のはなしたいことをまとめてくるべきでした。とてもいい時間でした。ありがとうございました。
- ・参加しやすい日程・時間帯で良かった。良い機会でした。
- ・今日のワークショップ（意見）を聞いて是非改善をお願いします。他の市からも鈴鹿市はいいと言われるように改善をお願いします。今日のワークショップで話が出ましたが、四日市のように子ども支援課にコンシェルジュを作ってほしい。課をまたいで親身になってくれるサービス、コンシェルジュ（コーディネーター）があったらうれしいです。
- ・参考になりました。

【まあまあ満足している】

- ・時間がもっと欲しいです。でも、凄く良かったです。資料も分かりやすくて。また、聞いてほしいです。
- ・今日のような機会をまた、つくっていただきたいです。
- ・もう少し意見交換の時間や回数がほしい。声をあげてよかった。またしてほしい。子育てはずっとなので小学生以降の支援を手厚くしてほしい。声をあげられるところをもう少したくさんいろんな方法でほしい。
- ・もう少し子育て世代が多いイメージでしたが、そうなるともっと時間が必要となると感じました。大変貴重な時間でした。
- ・このような機会を1回で終わらずに継続して行ってほしい。当事者の人の話をきくことは大切だと思う。
- ・前半（休憩前）までの内容はどれも知っている内容だったので今さら感があった。意見交換会では、他の参加者の方も同じような意見や、新しく知ることもあり、とても良かったです。意見交換会で出た内容を反映させて欲しいです。意見交換会の機会を増えて欲しいです。
- ・時間が短くて、もっと深く意見交換したかった。課題別のグループ分けであっても良かったかも…
- ・さまざまな貴重な御意見や情報を知り得て良かったです。
- ・子育て世代の親がもう少し多いと更に様々な意見がでると思う。
- ・子育て中の保護者を対象に、意見交換会などの機会が多くあってほしいです。少子高齢化&鈴鹿市の人口減少の今こそ、子育て世帯を大切にしていきたいです。
- ・意見が出しやすい市にしてほしい。
- ・子育ての中心は夫婦なのですが、夫婦関係を相談できる機会が多くあると助かります。YouTubeの12人産んだ助産師HISAKOさんのように夫婦学が学べる講演会があると子育てに夫婦でどう向き合うかなど考えられるチャンスになると思います。
- ・「第13回鈴鹿市議会議会報告会」が少しドキッとしました。案内とは違っていたので。各班のお母さん達の声聞き、話をする場所がないのでは？と思いました。
- ・病児・病後児保育の拡充が必要かと思います（看病のあいだ、パートなどは休んでいる日はお金が出ないので、その受け皿が必要と考えます。）（なかなか数が少ないので断られることもあると伺います。）。

【どちらともいえない】

- ・困りごとは話せたが、具体的な支援について話し合えなかったのが残念だった。ありがとうございました。
- ・市の子育て支援について、説明が分かりにくかった。不登校生が多い中、取組み状況が知りたかった。ワークショップへの参加者、子育て中の人が少ないと思います（集めなかったのかな？）。

⑥鈴鹿市の子育て支援施策についてどのように思いますか。

- | | | |
|-------------|----|---------|
| ・大変満足している | 0 | (0.0%) |
| ・まあまあ満足している | 11 | (42.3%) |
| ・どちらともいえない | 8 | (30.8%) |
| ・不満な点がある | 4 | (15.4%) |
| ・不満である | 0 | (0.0%) |
| ・未回答 | 3 | (11.5%) |

○理由

【まあまあ満足している】

- ・もう少し手軽に一時預けられるといいです。1時間700円、しかも2人いたらプラス350円は高いなと思った…少しリフレッシュしたくてもそれでは…
- ・現状（育休中）で困っていることは少ないが、職場復帰したら問題は様々だと感じた。
- ・本年度は子育て予算も増額され子育て家庭の家には朗報ですが、鈴鹿の未来のためにももっと増額して次代を担う子がのびのび育つ環境をつくってほしい。施策の中には、ヤングケアラーや不登校支援、障害者支援、単身（片親）家庭支援を是非とり入れてほしい。
- ・外国人世帯が増えている中、外国人の子どもへの取組み制度を分かりやすくしてほしい。
- ・子育てに関するお金はやはり多額になってくるので、非課税家庭だけでなく課税家庭にも給付金があると心や身体的にも楽になり、『笑顔』で子育てに取り組めるのではないかと思います。
- ・子どもの医療費窓口無料化について R5.4月から所得制限撤廃になったのはとてもいい（やっとかという思い）。明石市のようなおむつ定期便があったらうれしいです。1回でも。

【どちらともいえない】

- ・医療費負担の拡充、育休中（復帰前提）の保育所の受入れを充実させて頂きたい。
- ・自分が子育てしているよりずっと施策も増えていますが、どうしても他市とくらべてしまう。
- ・四日市が良いとよく聞く。
- ・療育手帳持ち、グレーゾーンの子の保育園への入園。

- ・すべては子どもたちのためであることであれば良い。
- ・「子育て」時代を卒業したので、「どちらともいえない」です。

【不満な点がある】

- ・一時保育を充実させて欲しい。産後ケアの利用要件を緩和して欲しい。休日保育（土日祝）できる園を増やしてほしい（土日祝も仕事のある人は多い）
- ・学童期、小・中の教育の中身に目を向けて欲しい。子どもは宝、子どもの為、鈴鹿で育てる為の施策、考え方の充実を望む。
- ・四日市の子育て支援を見習ってほしい。

⑦身近な地域における子育て支援の中で重要なもの（複数回答）

- | | |
|--------------------------------|----|
| ・子どもの防犯のための声かけや登下校の見守りがあること | 11 |
| ・子育てに関する悩みについて気軽に相談できる人や場があること | 17 |
| ・子育てをする親同士で話しができる仲間づくりの場があること | 12 |
| ・子どもと大人と一緒に参加できる地域の行事やお祭りなど | 11 |
| ・子育てに関する情報を提供する人や場があること | 9 |
| ・子どもと一緒に遊ぶ人や場があること | 9 |
| ・親の帰りが遅くなった時などに子どもを預かる人や場があること | 15 |
| ・地域の伝統文化を子どもに伝える人や場があること | 5 |
| ・子どもにスポーツや勉強を教える人や場があること | 6 |
| ・小中学校の校外学習や行事をサポートする人がいること | 7 |
| ・子育て家庭の家事を支援する人や場があること | 11 |
| ・子どもに職業体験や人生経験を伝える人や場があること | 7 |

【その他】

- ・健全なお子さんだけでなく障害者や不登校の子が改善できる支援の人と場があること
- ・赤ちゃん～幼児期の支援の充実
- ・子どもどうしが学校で学び合える環境設定できる先生の資質の向上策

⑧本市議会への意見・その他意見

- ・今日のような意見を聞ける場が各地域でできればいいと思います。
- ・議員の比率が男性が圧倒的に多い。女性が少なすぎる。年齢層も高いし、今回のような子育てについてのワークショップは必要で、今後も続けるべき。子育て真っ最中の生の声を聞いてよりよい住みたくなるような町にしてほしい。
- ・実際に子育てに関することについて、知らない議員さんが多いのだと思いました。子育て世代の意見を聞く機会を増やして、子育てしやすい市にして欲しいと思います。
- ・市民の貴重な声を聞いて頂けるシステムを整えてください。ありがとうございました。
- ・たくさん意見を聞く場をつくってほしい。
- ・このようなトークの場がもたれ活発に意見交換できたのは良かった。ご苦労様でした。
- ・様々な知見を聴くことができ良い経験となりました。まだまだ子育ては『母』の負担

が大なので家庭支援（日常生活）が拡充するよう、市民としても”ココの支援が欲しい”
など考えながら子育てをしていきたいと思えます。

- ・病院の Web 予約を知らなかったり、産後ケアについて解像度が低かったり、女性に優しく
くない。
- ・前回の選挙で定数変更したのは良かった。
- ・医療費窓口無料化助かります。18 歳まで延長してほしい。
- ・義務教育学校について再検討して下さい。
- ・来てよかったです。
- ・今後ともよろしくお願ひします。
- ・よろしくお願ひします。

8 会場写真



議場見学



託児ルーム

